

報告事項イ

読書フェスティバルのテーマ及び講師等の決定について

読書フェスティバルのテーマ及び講師等の決定について、別紙のとおり報告します。

平成19年8月20日

鳥取県教育委員会教育長 中 永 廣 樹

読書フェスティバルのテーマ及び講師等の決定について

家庭・地域教育課

1 期 日 平成19年12月15日(土)・16日(日)
いずれも午前10時～午後4時

2 会 場 鳥取県民文化会館

3 テーマ 「本とのであい ひろがれ想像力」

4 記念講演

(1) 日 時 平成19年12月15日(土) 午後1時30分～午後3時

(2) 会 場 梨花ホール

(3) 講 師 林 望 氏

(4) 演 題 現在調整中

(5) 講師プロフィール

林 望 (はやし・のぞむ)

1949年生。作家・書誌学者。慶應義塾大学院博士課程修了。ケンブリッジ大学客員教授、東京藝術大学助教授等を歴任。「イギリスはおいしい」で日本エッセイストクラブ賞、「ケンブリッジ大学所蔵和漢古書総合目録」で国際交流奨励賞、「林望のイギリス観察辞典」で講談社エッセイ賞を受賞。エッセイ、小説の他、歌曲等の詩作、能楽、自動車評論等、著書多数。「これならわかる、能の面白さ」「小説集～絵の中の物語」『薩摩スチューデント、西へ』

5 演 劇

(1) 日 時 平成19年12月16日(日) 午前10時30分～正午
午後 1時30分～午後3時 2回公演

(2) 会 場 梨花ホール

(3) 劇 団 劇団「あとむ」

(4) 公 演 「あとむの時間はアンデルセン」

(5) 劇団プロフィール

劇団あとむは、1984年1月、発足しました。

今回公演する「あとむの時間はアンデルセン」の表現の特徴は

- アニメイム、ペープサート(等身大の板人形)、人形、ロープなどを使ってコーラスと手話と素劇で進めていきます。
 - 特に、観る人の心をつかむのは8人の俳優(妖精)が一切の拡声装置を使わずに生音の無伴奏コーラスで話を進めていくところです。
- * アニメイムとは、演出家関矢幸雄氏が生み出した遊びで、身近にある棒とボールと輪を使って、観客の観ている前で空間に風景や動物の絵を描いていきます。
- * 素劇とは、ほとんど物を使わず人間の身体で表現する劇です。

6 その他

読み聞かせや発表等のワークショップについても検討中。

「読書フェスティバル」企画概要

H19年7月27日現在

読書フェスティバル実行委員会
(事務局：家庭・地域教育課)

1 事業の目的

本との出会いは、新しい自分との出会い、新しい世界への第一歩である。また、子どもから大人まで本の世界で遊び、本から学ぶことは、心を耕し、自立した自己を築く源となる。また、文字・活字文化振興法が施行され、文字・活字文化の力を再認識し、大切にしていくことも重要となっている。

そこで、様々な情報メディアが地域社会にあふれる中で、読書や文字・活字文化が果たす役割や魅力について、あらためて考える機会とし、本県における読書活動の一層の推進を図る。

2 開催時期 平成19年12月15日(土)～16日(日)
いずれも午前10時～午後4時

3 開催場所 鳥取県民文化会館(鳥取市)

4 参加者 県民一般、読書活動グループ、教育・図書館関係者、PTA関係者等

5 主催 読書フェスティバル実行委員会
(民間の子どもの読書関係者、(学校)図書館関係者、書店関係者等で構成)

6 テーマ 「本とのあいひろがれ想像力」

7 内容

現在、上記の実行委員会において、具体的な企画案を検討中であり、今後、内容が決定次第、順次発表する予定。

(1) 記念講演(大ホール)

県民がフェスティバルへの関心を高め、広く読書に興味を持つ機会となるよう、全国的に著名な講師を招聘し、読書や文字・活字文化の重要性を啓発する。

(2) 演劇(大ホール)

来場した幼児・児童が心の底から楽しみ、文学作品や読書活動に興味を持つよう、著名な劇団による児童文学をテーマとした演劇を上演する。

(3) 表彰式(大ホール)

文字・活字文化の日を記念して行う「手紙、作文・小論文コンクール」(県教育委員会主催)の入賞者表彰式を行う。

(4) 各種ワークショップ等(会議室等)

朗読や読書に親しむ機運醸成のため、音読を体感する朗読、わらべうた、司書等を対象とするブックトーク研修会、語り、お父さんのための読み聞かせ講座などを開催する。

(5) 各種展示(フリースペース、会議室等)

本県ゆかりの作家等に関する展示、絵本の魅力を伝える展示(原画展等)、朝読・家読(うちどく)に関する展示、中学生・高校生アンケート、手紙、作文・小論文コンクール入賞作品展などを開催する。

(6) 別会場での催し

県立図書館及び鳥取市立中央図書館で関連イベントを開催予定。

(7) 同時開催…「絵本ワールドinとっとり2007」

(主催：絵本ワールドinとっとり2007実行委員会)